農場だより 2020 8・9月合併号

果樹

摘果作業をしました。今年は、晴れた日が多く気温が高い日が続きました。生徒は熱い中果実を1つ1つ手で取り除きました。主に下図に示すように「日焼け果」「すずなり果」「裂果」した果実を取り除きますが、基本は果実1個に対して葉数を25~30枚に調整します。なかなか根気のいる作業です。









日焼け果 すずなり果 裂果 8月7日

野菜

秋冬野菜苗定植



マルチカッターで定植部分に穴を開けているところです。





苗を丁寧に植えています。定植した苗の周りには肥料と殺虫剤をまきました。

先日、力を合わせてマルチを敷いた

ところに、2年生はハクサイの苗を、3

年生はキャベツ・ブロッコリーの苗を

定植していきました。生育が順調にい

けば10月中旬頃には収穫できます。楽

草花 ポット土詰め

秋冬花苗用のポリポットへ土詰めを行いました。 水を含ませて、なじませてまらポットに詰めていきます。 この一手間がポイントになります!!





水分率の確認 適切な水分量をなっているか、手で握り判断します。 少なければ、水を足していきます。

基礎園芸

秋冬野菜苗定植



定植する部分に手かきで穴を 掘っています。

基礎園芸では、秋冬野菜として、ハクサイ・キャベツ・ダイコンの栽培を行う予定にしています。今日は、ハクサイの定植を行いました。まだまだ、残暑が厳しいのでたっぷりの灌水も行いました。



苗を折らないように丁寧に苗を植えています。

果樹

果樹専攻生で昨年度から取り組んでいる「おいしいミカンを作るために」をテーマに今年度はミカンの剪定枝を使った堆肥作りに挑戦します。3年生の森君が是非作ってみたいとの要望からチャレンジすることになりました。もっと早く取り組みたかったのですがコロナの影響でなかなか日程がとれませんでした。完熟させるのに半年かかりますが、この堆肥をミカン園に帰すことで新たな取り組みができればと考えています。

米ぬかを投入



発酵鶏糞を投入





完成です。少ないですが試験をするにはちょうどいいかもしれません。

8月28日

カルチャー園芸

秋冬野菜苗定植







コロナに伴う休校により、トウモロコシの定植は職員で行いました。なので、今回のカルチャー園芸の授業が初めての野菜苗の定植となりました。おそるおそる定植する子、中には慣れた手つきの子、様々いました。立派に育ってくれるためにお世話をしてくださいね!!



8月29日

野菜 ハクサイ苗鉢上げ



野菜の授業でハクサイ苗の鉢上げを行いました。セルトレイに播種をした苗が本葉2、3枚になったために、さらに大きなポリポットに植え替え作業をしました。セルトレイのままだと、土も水分も少ないため、苗の生育が止まってしまいます。それを防ぐために鉢上げを行います。短い時間でしたが、集中して取り組めていました。





野菜 トマトの栽培管理





総合実習でトマトの栽培管理を行いました。誘引・摘蕾・下葉かき・ホルモン処理など、トマトの栽培には欠かせない管理をしました。トマトは本来自立できないため、強制的に紐やクリップを用いて立たせます。

また、下葉かきは下に生えている不要な 葉を切り取り、上部の花や葉に栄養がまわ るようにします。ホルモン処理は、植物ホ ルモンを花に吹きかけ、着果促進のために 行います。摘蕾は、本来5、6花つく蕾を 3つにし、果実の肥大を促進します。

3年生ということもあり、作業のスピードも速くかつ正確にできていました。

草花 パンジー鉢上げ

パンジーの鉢上げを行いました。 ひとつひとつ丁寧に鉢上げを行い、その後かん水です。 今後の成長が楽しみです!!





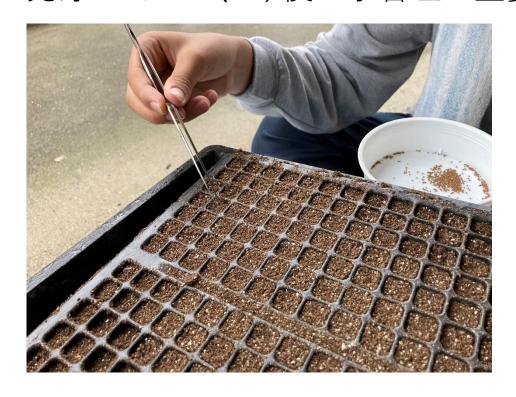


パンジーの苗

今回は購入した苗を使用しました。 学校では、生徒たちが播種も行い、苗を育てることもやっています。

草花 パンジー播種

秋冬用花苗のパンジーを播種しました。 時期をずらして播種をし、今回は406穴のセルトレイを使用しまた。 発芽のために、今後の水管理が重要です!!







パンジーの種

種を丁寧に、セルトレイの中心に置いていきます。 細やかな作業となり、生徒たちは苦戦しながらも頑張っていました。

カルチャー園芸

ハクサイ・ダイコンの追肥・中耕・除草



追肥

手かきで畝の真ん中に施肥した肥料を土の中にすき込んでいます。横に植わっているハクサイの葉を傷つけないように慎重に行います。



中耕・除草 手かきで畝の表面を耕しま す。ついでに周りに生えて いる草も抜いていきます。

8月29日に定植したハクサイに追肥を行いました。元気に大きく育つように不足する栄養を補ってあげます。追肥を行った後は、ハクサイとダイコンの中耕・除草をしました。中耕とは手鍬などで株元を軽く耕し、土の通気性や水の通りをよくしたり、根に酸素を供給するという大切な作業管理です。中耕と同時に除草も行いました。このまま順調に育つといいですね。



9月18日

果樹 おそいマルチ引き

場所は「柿坪園」 品種は「日南」極早生です。



課題研究の授業でマルチを引きました。昨年度に引き続き「おいしいミカンを作るには」をテーマに取り組んでいる研究です。この他にも剪定枝を使って堆肥作りにも取り組んでいます。また、収穫時期に入ると果実の保存についての研究に取り組みたいと考えています。コロナの影響で予定がずれてしまっていますが、以上3項目についてよい結果が出ればと思っています。

トップページへ